

多言語・多文化社会の 広がりとコーディネーター

—福祉、学校教育、日本語学習支援、国際交流協力の現場から—

はじめに

第1部 【事例報告】各現場で見るコーディネーターの現状と課題

福祉分野の立場から

日本ボランティアコーディネーター協会運営委員 疋田恵子

学校教育の現場から

東京・杉並区教育委員会指定学校教育コーディネーター 宮村育代

日本語学習支援の活動から

東京・武蔵野市国際交流協会日本語学習支援コーディネーター 宮崎妙子

国際交流団体の立場から

財団法人名古屋国際センター交流協力課主査 丹下厚史

◇司会・進行

東京外国語大学特任研究員 早稲田大学文学学術院教授 山西優二

第2部 【ディスカッション】多文化社会に求められる人材像と コーディネーターの専門性

問題提起

東京外国語大学多言語・多文化教育研究センタープログラムコーディネーター 杉澤経子

東京外国語大学特任研究員

財団法人かながわ国際交流財団情報サービス課長 小山紳一郎

質疑応答・意見表明

疋田恵子／宮村育代／宮崎妙子／丹下厚史

杉澤経子／小山紳一郎

◇司会・進行

山西優二